

柔道1級に合格

視覚障害乗り越え挑戦

高根沢の荒川さん

若い世代と稽古「楽しい」

【高根沢】光をかすかに判別できる程度で全盲に近い宝積寺、介護施設勤務荒川健太さん(37)が柔道1級に合格した。柔道始めて1年。町柔道スポーツ少年団に所属して鍛錬している荒川さんは「体力と技術力アップが課題だが、長く続けていきたい」と話している。(野上裕之)



幼少期から視力が悪かった荒川さんは、20代後半に症状がさらに悪化。現在は視覚障害1級となっている。日中は、介護施設で高齢者のリハビリや機能訓練、マッサージなどの業務を行っている。

柔道には以前から興味があったという。「視覚障害者は運動不足になりがちなので体力をつけたい」との

視覚に障害を抱えながら柔道に励む荒川さん

県央・宇都宮版

SHIMOTSUKE SHIMOTSUKE SHIMOTSUKE SHIMOTSUKE

- 読者室 TEL.028(625)1179
- 宇都宮総局 TEL.028(632)2958 FAX.028(633)6134
- まちなか支局 TEL.028(908)1023 FAX.028(908)1024
- 真岡総局 TEL.0285(80)1023 FAX.0285(80)1024
- 鹿沼支局 TEL.0289(60)1023 FAX.0289(60)1024
- さくら支局 TEL.028(681)7023 FAX.028(681)7024
- 下野支局 TEL.0285(51)1023 FAX.0285(51)1024
- 茂木支局 TEL.0285(64)1123 FAX.0285(64)1124

掲載写真 詳細はWEBで
購入できます
申し込み(記者撮影分に限る)
販売事業局 企画管理部
(受付 平日 9:30-17:30)
028-625-1102

思いも後押しし、受け入れてもらえる道場を探し求めた。最終的に町教委から、町柔道スポーツ少年団を紹介された。

同少年団は東小と北高根沢中に隣接する町武道館が拠点。未就学児から高校生まで約40人が所属し、毎夜練習に励む。北高根沢中柔道部が廃部になったことも含め、そのサポート的な役割も担っている。荒川さん

の入会について指導者の船橋仁(和さん)67)と平田(二)は「コミュニケーションが取れるし、何の問題もなかった」と受け入れを快諾した。

有段者と組手を行う荒川さんは「受け身や技、体の向きなど一つ一つ時間をかけて覚えていく必要がある。体力面も含めてかなりハード」。一方で、けがや筋肉痛が日常的ながらも「若い世代からエネルギー

をもらえるので楽しい」と笑顔を見せた。柔道始めて約半年後の昨年11月、矢板市内の武道場で挑戦した昇級試験では、健常者相手に勝利して1級を取得した。「まずは継続することが大切だと思っている」という荒川さん。

「体力を考えると段位取得は厳しいかも知れないが、機会があれば挑戦したい」と意欲的だ。

1都6県関係者、宇都宮に集結

水から命守る技術磨く

リーダー育成へ講習会

【宇都宮】国土交通省関東地方整備局と市が主催する「水防技術講習会」が7日、道場宿町の道場宿緑地公園で開かれた。

リーダーを育成し、水害による被害を軽減するのが目的。

本県をはじめ東京都や神奈川県、千葉県など1都6県

出水期の水防活動を円滑にするため、水防従事者の



たよりに切断できず四苦八苦して

の水防関係職員や消防団員ら51人が参加。市消防局職員の指導で土のう作りや青竹の加工、さまざまなロープワークを学んだ。伝統的な水防工法の木流しやシート張り、土のう積みなども実施。特殊なカッターを使い、木流しなどで使う竹を切る「竹とげ」は初体験の参加者がほとんどで、思っ

下野市議会議員になつた。た。の施ど手農家や理業者選業者